

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	広告物等に関する景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成5年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	屋外広告物法、兵庫県屋外広告物条例

【事業概要】

現状と課題	条例に基づく許可審査等や啓発を実施しているが、依然として違反広告物は存在している。ボランティア活動の促進や重点地区、重点路線での簡易除却等の取組みのほか、未申請・違反広告物の把握のため、市内主要路線における広告物の掲出状況確認を行った。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	屋外広告物の無秩序、無制限な氾濫を抑制し、市内の良好な景観形成を図るとともに、公衆への危害を防止する。
対象 ※誰、何に対して	市内の屋外広告物、広告主、広告業者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	屋外広告物法及び兵庫県屋外広告物条例に基づく許可や違反是正指導を行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	1,785 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	1,785 千円
	一般財源	千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	015 都市景観形成事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	1,785 千円	2,700 千円	2,762 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	県屋外広告物条例に基づく許可事務等を遂行し、良好な景観形成に貢献している。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	広告物等に関する景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
屋外広告物許可等申請件数	件	577	417	408

【事業実績】

活動指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
屋外広告物許可件数	件	577	417	408
違反広告物是正指導件数	件	150	80	118
違反広告物簡易除却件数	件	913	1,295	1,880
活動指標分析結果	兵庫県屋外広告物条例に基づき、広告主や広告物業者に対し、許可更新の通知、督促を行うなど屋外広告物の許可申請事務を行っている。また、簡易除却作業を実施し、違反広告物の是正を行っている。			

【事業成果】

成果指標名	単位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目標値
違反広告物是正件数	件	74	65	108	平成32年度	0
違反広告物に対する苦情件数	件	0	0	0	平成32年度	0
成果指標分析結果	許可事務等に伴う是正指導や、簡易除却作業の実施などにより、違反広告物の是正が図られてきている。あわせて、違反広告物に対する苦情も減少している。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成11年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例

【事業概要】

現状と課題	条例に基づく大規模建築物等の届出等に加え、公共サイン整備基本方針、景観形成地区の指定などにより、市が主体として取り組む景観まちづくりを推進してきた。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	ゆとりとやすらぎある良好な景観の形成を図るため。
対象 ※誰、何に対して	市内で大規模な建築物や工作物等を建築(新・増・改築)しようとする者、景観まちづくりを推進する団体
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	加古川市景観まちづくり条例に基づく公共事業等の景観形成に関する協議、大規模建築物等の届出に係る助言・指導、景観まちづくり市民団体等への支援を実施する。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	23 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	23 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	015 都市景観形成事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	23 千円	1,098 千円	34 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	住民主体で実施する景観まちづくりとともに、大規模建築物等の景観形成誘導により、良好な景観形成と住環境の整備が図られつつある。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観形成事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議件数	件	10	1	9
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出件数	件	45	50	30

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市景観まちづくり条例に基づく協議書審査件数	件	10	1	9
加古川市景観まちづくり条例に基づく届出書審査件数	件	45	50	30
活動指標分析結果	公共事業の景観形成に関する協議10件、大規模建築物等の届出45件。いずれも必要に応じて大規模建築物等の色彩や敷地の緑化などに対して指導・助言を行っており、良好な景観形成の誘導に一定の成果が得られている。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
加古川市景観まちづくり条例に基づく勧告及び公表件数	件	0	0	0	平成32年度	0
シンボルツリー等の高木植栽数	本	125	64	65	平成32年度	100
成果指標分析結果	指導・助言により事業者の景観形成を誘導できていることから、勧告・公表はない。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成11年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業(経常)
地区別	市内全域
関連根拠法令等	加古川市景観まちづくり条例、アドバイザー派遣要綱、緑化ボランティア助成金交付要綱

【事業概要】

現状と課題	市内主要交差点等の花壇の維持管理を委託している。また、公共空地の緑化を行うボランティア団体を支援することで、住民主体の潤いのある美しい街づくりに貢献している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	住民による自発的かつ自律的な街づくりが行われ「魅力ある都市景観の形成」がなされることを目指す。道路沿いや水路際の余裕地等を花と緑の公共空間とすることで安らぎと潤いを感じることが出来る美しい街づくりを推進する。
対象 ※誰、何に対して	景観まちづくり市民団体、緑化活動を行う者(団体)、その他景観まちづくりを推進しようとする者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	市内主要交差点や、駅周辺など歩行者の特に多い花壇の維持管理を委託。その他公共空地に植栽を行う緑化ボランティアへの助成。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	2,724 千円	
財源内訳	国庫支出金	0 千円
	県支出金	0 千円
	地方債	0 千円
	その他特財	0 千円
	一般財源	2,724 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	025 都市景観推進事業

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	2,724 千円	2,740 千円	2,786 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	美しい街づくり花壇6箇所、緑化ボランティア助成箇所7箇所の合計13箇所 で緑化活動を実施し、住民主体の街づくり、緑豊かな美しい街づくりの 推進に寄与した。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業	部局名	都市計画部
		課(室)名	都市計画課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口(10/1付推計人口)	人	266,443	267,434	267,043

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
緑化団体活動助成件数	件	9	8	7
美しい街づくり花壇の植替え回数	回	24	24	24
景観街づくり緑化ボランティア団体数	団体	7	6	5
活動指標分析結果	美しい街づくり花壇6箇所、緑化ボランティア助成箇所7箇所の合計13箇所を実施した。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
まちづくり協議会等の結成数(累計)	協議会	14	13	12	平成32年度	12
事業完了地区数(累計)	地区	9	8	8	平成32年度	8
緑化箇所数	箇所	13	12	11	平成32年度	12
成果指標分析結果	平成28年度は美しい街づくり花壇6箇所、緑化ボランティア助成箇所7箇所の合計13箇所を実施した。					

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	街づくり行政に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成15年度 ～ 平成28年度
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	街づくり行政に係る事業を円滑に行うため、各事業に必要な一般的経費を計上し、執行している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	事業を円滑に遂行する。
対象 ※誰、何に対して	当課が所管する事業
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	関係機関・事業者等の調整や協議を行うとともに、事業に係る事務を執り行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	220 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	千円
	一般財源	220 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	020 街づくり行政に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	220 千円	364 千円	199 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業に係る事務を適切に実施している。平成29年度から、中心市街地整備事業に要する一般的経費に統合した。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	街づくり行政に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	土地区画整理事業に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	～ 永年
事業区分	①一般事務経費事業
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	土地区画整理事業を円滑に行うため、必要となる一般的経費を計上し、執行している。
目的 ※対象(誰・何)をどのような状態にしたいのか	事業を円滑に遂行するため。
対象 ※誰、何に対して	土地区画整理事業
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	関係機関との調整や協議を行うとともに、事業に係る事務を執り行う。

【コスト】

	平成28年度(決算見込)	
事業費合計	596 千円	
財源内訳	国庫支出金	千円
	県支出金	千円
	地方債	千円
	その他特財	448 千円
	一般財源	148 千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	02 土地区画整理費
細目	005 土地区画整理事業に要する一般的経費

【コスト推移】

	平成28年度(決算見込)	平成27年度(決算)	平成26年度(決算)
事業費合計	596 千円	491 千円	421 千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	事業に係る事務を適切に実施している。

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	土地区画整理事業に要する一般的経費	部局名	都市計画部
		課(室)名	市街地整備課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
活動指標 分析結果				

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
成果指標 分析結果						

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業（市街地整備課）	部局名	都市計画部
		課（室）名	市街地整備課

【基本情報】

基本目標	05 快適に暮らせるまちをめざして
政策	01 機能的・効率的なまちを形成する
施策	02 秩序あるまちなみを形成する
事業実施期間	平成11年度 ～ 永年
事業区分	⑤市施策事業（経常）
地区別	市内全域
関連根拠法令等	

【事業概要】

現状と課題	平成21年に優良建築物等整備事業、平成28年に防災街区整備事業が完成、都市計画道路篠原西線の一部が整備済みの部分もあるが、依然として低層木造住宅や空地としての利用が多く、駅前という土地の有効利用が図れていない。
目的 ※対象（誰・何）をどのような状態にしたいのか	住民だけでは解決できないまちづくり上の課題について、行政から支援を行い、住民と行政が協働で課題を解決する。
対象 ※誰、何に対して	道路幅員狭小、老朽家屋密集、低未利用地、不整形な区画などの課題のある土地・建物の所有者
事業内容 ※目的達成のための手段・手法	まちづくりに関する勉強会を開催する。まちづくりに関する専門知識を持ったアドバイザーを市から派遣する。

【コスト】

	平成28年度（決算見込）	
事業費合計	0千円	
財源内訳	国庫支出金	0千円
	県支出金	0千円
	地方債	0千円
	その他特財	0千円
	一般財源	0千円

【会計】

会計	01 一般会計
款	08 土木費
項	05 都市計画費
目	01 都市計画総務費
細目	026 都市景観推進事業

【コスト推移】

	平成28年度（決算見込）	平成27年度（決算）	平成26年度（決算）
事業費合計	0千円	千円	千円

【総合評価】

総合評価 ※妥当性・有効性・効率性の視点をもとに総合的に判断した評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 完了
	<p>平成28年度は、一部の地元住民に事業の周知をするに留まり勉強会開催まで至らなかった。平成29年度は地権者全員に声を掛け勉強会を開催予定。平成29年度から中心市街地整備事業に統合した。</p>

加古川市事務事業評価シート〈平成28年度実施事業〉

事務事業名	都市景観推進事業（市街地整備課）	部局名	都市計画部
		課（室）名	市街地整備課

※政策的でない一般的事務経費、施設の維持補修経費または義務的施策事業の一部については、以下の項目は空白です。

【対象】

対象指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
加古川市人口（10／1付推計人口）	人	266,443		

【事業実績】

活動指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度
まちづくりアドバイザー派遣回数	回	0		
活動指標分析結果	平成28年度においては、対象地区の住民の一部に、制度の説明をするに留まり、新たなまちづくりアドバイザー派遣は無かった。			

【事業成果】

成果指標名	単 位	平成28年度	平成27年度	平成26年度	目標年度	目 標 値
まちづくり協議会等の結成数（累計）	協議会	14			平成32年度	12
事業完了地区数（累計）	地区	9			平成32年度	8
成果指標分析結果	平成28年度においては、対象地区の住民の一部に、制度の説明をするに留まり、新たなまちづくり協議会等の結成は無かったが、平成19年度から進めていた寺家町地区防災街区整備事業が7月に完了した。					